

## 福岡工業大学「AL型授業推進プログラム」成果報告会

# 「ALは知識の定着と能動的な学習態度の涵養をもたらしたか」

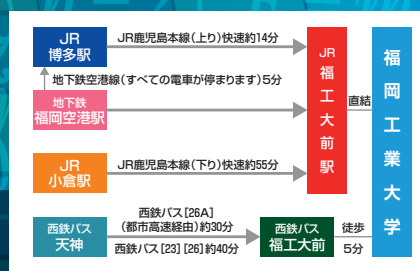
### ■開催日時

**2020年3月17日(火) 14:00~16:30 (開場13:30~)**

### ■会場

**福岡工業大学 C棟地下ホール**

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1



アクセス (JR福工大前駅直結)

### ■プログラム

13:30 開場

14:00~14:05 開会挨拶: 福岡工業大学 学長 下村輝夫

14:05~14:25 講演「高大接続システム改革が指すもの、AP事業が指したもの」

中島 由起子氏(河合塾 教育研究開発本部 / AP 評価委員)

AP事業(テーマI: AL~V: 卒業時の質保証)が高大接続システム改革として位置づけられ取り組んできた背景を踏まえ、福岡工業大学の取組みの特徴を AP 評価委員の立場から解説する。

14:25~15:00 事業報告「AL型授業推進プログラムの6年間の取組成果と課題」

藤岡 寛之(福岡工業大学 教務部長 / AP 事業推進責任者)

15:10~15:45 講演「金沢大学AP事業の成果と展望~学生と教師をむすぶAL、学生の自律的な学修へつなげる学生アドバイザー、学びの場を支える学修環境のかたちづくり~」

杉森 公一氏(金沢大学 国際基幹教育院 准教授)

金沢大学では、AP事業テーマI・II 複合型「学生の主体性を涵養するカリキュラム・教育方法・学修支援環境の統合」により、AL型授業の実践記録と共有を支えるFDリーダー制度、学生の自律的な学修を促す学生アドバイザー制度、学修ポートフォリオ・カルテを通じた包括的学修支援・教学IRの3本を柱とした、学生・教員・職員の学びの場づくりを目指してきた。本講演では、取り組みの成果と課題を報告し、さらには2020年代の大学教育と高大接続に求められる教育・学修デザインの展望について議論したい。

15:45~16:25 パネルディスカッション「教授方法の質的転換を学生の自己調整学習に昇華させるには」

パネリスト: 中島 由起子氏(河合塾 教育研究開発本部 / AP 評価委員)

杉森 公一氏(金沢大学 国際基幹教育院 准教授)

藤岡 寛之(福岡工業大学 AP 事業推進責任者 教務部長)

16:25~16:30 閉会挨拶: 福岡工業大学 常務理事 大谷 忠彦

17:00~ 情報交換会 (B棟1階 レストランOASIS / 参加費 2,000円)

■対象: 本学教職員・学生、大学・高校等関係者、高等教育に関心のある方

■お申し込み: 可能な限り3月10日(火)までに、次のいずれかの方法でお申し込みください。  
(定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

(1) WEBからのお申し込み 下記 URL の専用申込フォームにて必要事項を入力し、送信してください。

<https://www.fit.ac.jp/ap/news/archives/44>

(2) E-mailによるお申し込み

①ご所属、②氏名、③ご連絡先(電話およびメールアドレス)、  
④情報交換会参加有無を明記の上、下記アドレスに送信してください。

[o-fd@fit.ac.jp](mailto:o-fd@fit.ac.jp)

